



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月30日

上場会社名 三井造船株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7003 URL <http://www.mes.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 孝雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 中村 潔 TEL 03 (3544) 3225  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	133,781	2.8	6,314	50.9	8,607	71.0	3,367	133.7
25年3月期第1四半期	130,080	△0.6	4,185	△29.1	5,034	△31.7	1,441	△53.5

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 9,499百万円 (176.8%) 25年3月期第1四半期 3,432百万円 (12.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	4.07	-
25年3月期第1四半期	1.74	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	711,181	211,990	25.3
25年3月期	660,397	207,313	26.6

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 180,159百万円 25年3月期 175,622百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	0.00	-	3.00	3.00
26年3月期	-	-	-	-	-
26年3月期(予想)	-	0.00	-	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	290,000	8.4	7,000	△26.8	10,000	1.6	3,000	△0.5	3.63
通期	660,000	14.4	16,000	△33.3	17,000	△35.0	7,000	-	8.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社 、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	830,987,176株	25年3月期	830,987,176株
26年3月期1Q	3,524,946株	25年3月期	3,511,778株
26年3月期1Q	827,466,530株	25年3月期1Q	828,171,424株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足資料 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、米国の景気拡大の動きは緩やかである一方、欧州経済は引き続き低調に推移し、中国経済の拡大も緩やかなものにとどまり新興国でも成長ペースが鈍化しております。国内経済については、政府・日銀による各種経済政策等の効果も徐々に発現しており、円高の修正を背景として大企業・製造業を中心に業況判断にも好転の兆しが見え始めるなど設備投資意欲の回復・雇用情勢の穏やかな改善等とあいまって持ち直しつつあります。

このような状況下、当社グループは、経営環境が大きく変化を遂げる中、経営課題にスピード感をもって対応しなければならぬ今がまさに正念場という認識のもと、14中計（2014年度から2016年度までの中期経営計画）を前倒しで策定いたしました。

14中計では、2017年の当社創立100周年に向けて「新たな100年の礎を築く」をキャッチフレーズとして、「持続的成長と収益安定性を兼ね備えたバランスの取れた事業ポートフォリオ」の実現を目指しております。ありたい姿を達成するため、(1)製造事業の変革(2)エンジニアリング事業の拡大(3)事業参画・周辺サービス事業の拡大という3本の戦略の柱と(4)経営基盤の強化からなる基本方針を策定し、グループ総合力やグローバル展開による事業拡大のための体制構築に取り組み、事業領域の変革とビジネスモデルの変革を推し進めてまいります。

当第1四半期連結累計期間の受注高は、前年同期と比べて161億98百万円減少の1,026億98百万円となりました。

売上高は、前年同期と比べて37億1百万円増加の1,337億81百万円となりました。営業利益は、主に船舶海洋部門が増益となったことにより、前年同期と比べて21億28百万円増加の63億14百万円となりました。経常利益は、営業利益の増加に加え為替差益が増加したことなどにより前年同期と比べて35億72百万円増加の86億7百万円となりました。四半期純利益は、前年同期と比べて19億26百万円増加の33億67百万円となりました。

報告セグメント別の状況は次のとおりです。

#### (船舶海洋)

受注高は、ばら積み貨物運搬船、FPSO（浮体式石油生産貯蔵積出設備）の追加工事やオペレーションサービスなどの受注を積み上げましたが、前年同期はFPSOの長期オペレーションサービスを受注したこともあり、前年同期と比べて412億23百万円減少の379億81百万円となりました。売上高は、ばら積み貨物運搬船、FPSOなどの建造工事を中心に前年同期と比べて17億5百万円増加の825億7百万円となり、営業利益は、16億89百万円増加の49億11百万円となりました。

#### (機械)

受注高は、コンテナクレーン、各種産業用機械、アフターサービス事業などが増加したことにより、前年同期と比べて55億1百万円増加の216億1百万円となりました。売上高は、コンテナクレーンが増加しましたが、産業用機械、船用ディーゼル機関などが減少したことにより前年同期と比べて22億96百万円減少の283億61百万円となり、営業利益は、前年同期と比べて2億66百万円増加の16億46百万円となりました。

#### (エンジニアリング)

受注高は、ディーゼル発電設備、風力発電設備などが増加したことにより、前年同期と比べて188億4百万円増加の370億88百万円となりました。売上高は、化学プラントが増加したことにより、前年同期と比べて39億56百万円増加の175億70百万円に、営業利益は、前年同期と比べて3億52百万円増加の13百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ507億83百万円増加の7,111億81百万円となりました。これは、現金及び預金が128億84百万円、仕掛品が45億22百万円、流動資産のその他に含まれる短期貸付金が340億7百万円及び投資その他の資産のその他が60億28百万円それぞれ増加した一方、受取手形及び売掛金が121億7百万円減少したことなどによります。

負債は、支払手形及び買掛金が36億76百万円、前受金が73億3百万円及び有利子負債（リース債務を除く）が534億84百万円それぞれ増加した一方、未払法人税等が40億71百万円、流動負債のその他が76億66百万円及び固定負債のその他が42億49百万円それぞれ減少したことなどにより前連結会計年度末と比べ461億7百万円増加の4,991億91百万円となりました。

純資産は、四半期純利益及び為替換算調整勘定などの増加があった一方、配当を実施したことなどにより前連結会計年度末と比べ46億76百万円増加の2,119億90百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年4月26日に公表いたしました連結業績予想から変更しております。

詳細につきましては、本日公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	86,578	99,463
受取手形及び売掛金	161,089	148,982
商品及び製品	2,816	2,896
仕掛品	31,063	35,586
原材料及び貯蔵品	8,475	8,793
その他	66,274	100,396
貸倒引当金	△2,707	△3,014
流動資産合計	353,590	393,104
固定資産		
有形固定資産		
土地	105,482	104,875
その他（純額）	86,444	91,341
有形固定資産合計	191,926	196,216
無形固定資産		
のれん	4,648	4,825
その他	7,215	7,555
無形固定資産合計	11,863	12,381
投資その他の資産		
その他	104,390	110,418
貸倒引当金	△1,372	△940
投資その他の資産合計	103,017	109,478
固定資産合計	306,807	318,077
資産合計	660,397	711,181

(単位：百万円)

前連結会計年度  
(平成25年3月31日)当第1四半期連結会計期間  
(平成25年6月30日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	136,160	139,837
短期借入金	11,809	39,171
1年内返済予定の長期借入金	35,961	35,513
未払法人税等	7,653	3,582
前受金	54,073	61,376
保証工事引当金	5,962	6,023
受注工事損失引当金	10,649	10,493
その他の引当金	4,149	2,564
資産除去債務	34	34
その他	35,591	27,925
流動負債合計	302,046	326,523
固定負債		
社債	25,000	25,000
長期借入金	75,486	102,057
退職給付引当金	5,487	5,610
役員退職慰労引当金	663	26
その他の引当金	1,398	1,221
資産除去債務	1,109	1,110
その他	41,891	37,641
固定負債合計	151,037	172,668
負債合計	453,084	499,191
純資産の部		
株主資本		
資本金	44,384	44,384
資本剰余金	18,178	18,178
利益剰余金	95,549	96,804
自己株式	△743	△746
株主資本合計	157,368	158,621
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,263	6,033
繰延ヘッジ損益	△4,558	△4,279
土地再評価差額金	22,966	22,595
為替換算調整勘定	△6,350	△2,758
在外子会社の退職給付債務等調整額	△68	△52
その他の包括利益累計額合計	18,253	21,537
少数株主持分	31,690	31,831
純資産合計	207,313	211,990
負債純資産合計	660,397	711,181

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	130,080	133,781
売上原価	115,987	117,151
売上総利益	14,092	16,630
販売費及び一般管理費	9,906	10,315
営業利益	4,185	6,314
営業外収益		
受取利息	380	642
受取配当金	506	428
持分法による投資利益	499	969
為替差益	901	1,881
その他	321	580
営業外収益合計	2,609	4,502
営業外費用		
支払利息	550	608
退職給付会計基準変更時差異の処理額	491	491
その他	720	1,110
営業外費用合計	1,761	2,209
経常利益	5,034	8,607
特別利益		
固定資産処分益	3	19
投資有価証券売却益	—	1
補助金収入	—	811
特別利益合計	3	832
特別損失		
固定資産処分損	32	28
減損損失	360	880
投資有価証券売却損	4	0
関係会社株式売却損	118	—
投資有価証券評価損	1,368	15
固定資産圧縮損	—	811
特別損失合計	1,884	1,735
税金等調整前四半期純利益	3,152	7,704
法人税、住民税及び事業税	1,956	1,696
法人税等調整額	△794	1,634
法人税等合計	1,161	3,331
少数株主損益調整前四半期純利益	1,991	4,373
少数株主利益	549	1,005
四半期純利益	1,441	3,367



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,991	4,373
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,489	△276
繰延ヘッジ損益	115	8
為替換算調整勘定	2,992	3,405
在外子会社の退職給付債務等調整額	—	32
持分法適用会社に対する持分相当額	824	1,956
その他の包括利益合計	1,441	5,126
四半期包括利益	3,432	9,499
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,493	7,023
少数株主に係る四半期包括利益	1,938	2,476

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	船舶海洋	機械	エンジニアリング	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	80,801	30,657	13,613	125,073	5,006	130,080	-	130,080
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	38	2,657	1	2,697	319	3,016	(3,016)	-
計	80,839	33,315	13,614	127,770	5,326	133,097	(3,016)	130,080
セグメント利益 又は セグメント損失 (△)	3,222	1,380	△338	4,264	△78	4,185	-	4,185

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発事業、不動産賃貸業、各種サービス業等を含めております。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	船舶海洋	機械	エンジニアリング	その他	全社・消去	合計
減損損失	-	-	-	-	360	360

「全社」において、大分県大分市ほか一部遊休資産(土地)の市場価格が下落したため、帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	船舶海洋	機械	エンジニアリング	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	82,507	28,361	17,570	128,440	5,341	133,781	-	133,781
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	47	1,778	21	1,847	309	2,156	(2,156)	-
計	82,555	30,140	17,592	130,287	5,650	135,938	(2,156)	133,781
セグメント利益 又は セグメント損失 (△)	4,911	1,646	13	6,572	△257	6,314	-	6,314

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発事業、不動産賃貸業、各種サービス業等を含めております。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

（単位：百万円）

	船舶海洋	機械	エンジニアリング	その他	全社・消去	合計
減損損失	625	-	-	-	254	880

「船舶海洋」において、当社における造船事業の事業環境の悪化により、将来キャッシュ・フローが事業用資産の帳簿価額を下回ることが予想されるため、回収可能価額まで減額しております。「全社」において、大分県大分市ほか一部遊休資産（土地）の市場価格が下落したため、帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

#### 4. 補足資料

受注及び販売の状況

#### 受 注 高

(単位：百万円)

区 分	当第1四半期 連結累計期間 (平成25年4月1日～ 平成25年6月30日)		前第1四半期 連結累計期間 (平成24年4月1日～ 平成24年6月30日)		増減額	増減比%	前連結会計年度 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%			金 額	構成比%
船 舶 海 洋	37,981	37.0	79,204	66.6	△41,223	△52.0	413,584	62.4
機 械	21,601	21.0	16,099	13.5	5,501	34.2	115,878	17.5
エンジニアリング	37,088	36.1	18,283	15.4	18,804	102.8	108,687	16.4
そ の 他	6,028	5.9	5,308	4.5	719	13.5	24,406	3.7
合 計	102,698	100.0	118,897	100.0	△16,198	△13.6	662,556	100.0

#### 売 上 高

(単位：百万円)

区 分	当第1四半期 連結累計期間 (平成25年4月1日～ 平成25年6月30日)		前第1四半期 連結累計期間 (平成24年4月1日～ 平成24年6月30日)		増減額	増減比%	前連結会計年度 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%			金 額	構成比%
船 舶 海 洋	82,507	61.7	80,801	62.1	1,705	2.1	321,232	55.7
機 械	28,361	21.2	30,657	23.6	△2,296	△7.5	145,006	25.1
エンジニアリング	17,570	13.1	13,613	10.5	3,956	29.1	85,378	14.8
そ の 他	5,341	4.0	5,006	3.8	335	6.7	25,476	4.4
合 計	133,781	100.0	130,080	100.0	3,701	2.8	577,093	100.0

#### 受 注 残 高

(単位：百万円)

区 分	当第1四半期 連結会計期間末 (平成25年6月30日)		前連結会計年度末 (平成25年3月31日)		増減額	増減比%	前第1四半期 連結会計期間末 (平成24年6月30日)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%			金 額	構成比%
船 舶 海 洋	703,458	68.7	697,189	69.8	6,268	0.9	598,157	67.6
機 械	116,057	11.3	122,053	12.2	△5,995	△4.9	134,101	15.2
エンジニアリング	195,989	19.1	171,155	17.2	24,834	14.5	143,185	16.2
そ の 他	8,758	0.9	7,979	0.8	778	9.8	9,185	1.0
合 計	1,024,263	100.0	998,377	100.0	25,885	2.6	884,630	100.0